

平成26年度事務事業評価議会評価報告書に対する予算反映等改善書

事業名 4-2-1 市道整備事業

【予算反映等改善事項】

道路施設等の社会資本については、高度経済成長期に集中的に整備され、建設後30年から50年が経過し、急速に老朽化が進行しています。このことから、市道整備事業により市道の補修や改修を行い、通行の安全の確保や利便性の向上を図りました。

今後においても、道路の安全性を確保し、通行者や地域住民の利便性・快適性を図るために、活用できる国・県の有利な補助金・交付金があれば積極的に活用するなどして、引き続き道路パトロール等の点検による道路状況の把握と予防保全対策を実施するなど、長寿命化を戦略的に推進し、効率的な維持管理に努め、市民の安心・安全で住みよいまちづくりに寄与することができるよう整備を進めてまいります。